

浜田山小学校 令和7年度第5回学校運営協議会会議録

| | |
|-----|--------|
| 学校名 | 浜田山小学校 |
| 記録者 | 高橋 達 |

| | |
|---------|-------------------------------------|
| 開催日時 | 令和7年10月14日(木)15時30分～16時30分 |
| 開催場所 | 浜田山小学校 校長室 |
| 出席者(委員) | 緒方校長・佐々木会長 員・近藤委員・関谷委員・三井委員 高橋委員 |
| 出席者(学校) | 中村副校長・笹川副校長 |
| 傍聴者人数 | 1名 |

| |
|---|
| 会議内容(次第順) |
| 【報告事項】 |
| ①校長挨拶 ②会長挨拶 ③学校の教育活動について ④CSだよりについて ⑤意見交流 |
| 【協議事項】 |

| | |
|--|---------------------|
| 主な意見 | |
| 【報告事項】 | |
| ② 会長挨拶 | |
| 新メンバー紹介: 元浜田山小学校校外委員長の森陽子さんが、学校運営協議会のメンバーとして加わりました。 | |
| ③ 学校教育活動について | |
| 1. 児童数の状況 来年度の児童数は、転出入がない場合、今年度より4人少ない136人になる見込みです。これにより、学級数が1つ減る可能性があります。 | |
| 2. 移動教室 10月6日から8日にかけて移動教室が行われました。 10月7日、青木ヶ原樹海でのトレッキング中に4人の児童がハチに刺されました。 事前にガイドから「この辺りにはハチはいない」と聞いていましたが、事故が発生しました。 幸い、全員大事には至りませんでした。この事故から課題が見つかりました。 | |
| 課題点: 現場でポイズンリムーバーを所持していた職員が1人だけだったこと、 そしてハチが黒い服を狙うという情報があったにもかかわらず、黒い服を着た児童が刺されたことです。 これらについては次年度にむけて対策を検討します。 | |
| 3. 学力調査 配布された資料によると、児童の学力調査結果は東京都や全国の平均を上回っています。 「困りごとや不安があるときに先生に相談できるか」という問いに対し、肯定的な回答の割合が年々増加しています。 先生方の努力が、児童の自己肯定感の向上に繋がっていると考えられます。 | |
| 4. いじめ対策: いじめの原因は、いじめられる側ではなく、いじめる側にあるという基本方針で対応しています。 いじめの定義は広く、相手が不快に感じたら全ていじめに該当します。 授業妨害や言葉の暴力といった行為もいじめと見なされます。 法律ができてから、いじめの認定範囲が広がったため、以前は問題とされなかったような事案も、今は全ていじめとして扱われます。 学校の対応: 児童間の暴力が発生した場合、警察が大人と同様に事件として扱います。児童相談所は虐待事案を扱うため、児童間のいじめは原則として保護者からの相談がないと対応できません。 言葉の暴力や授業妨害が増加傾向にあり、学校は保護者とも協力して対応を進めています。 | |
| 5. 通学路の変更: 校舎西側の通路が改修され、石畳の凹凸が少なくなりました。 10月22、23、24日は工事があり、東門からまっすぐ鎌倉街道に出られなくなるため、通行ルートを変更します。 児童の安全を確保するため、管理職が誘導したり、交通誘導員を配置したりする予定です。 | |
| 6. 今後の予定 11月15日(土)に学校公開と音楽会が開催されます。 学校公開では4時間授業を行います。 音楽会には、保護者やPTAの方々にも協力をお願いする予定です。 | |
| ⑤ 意見交流 D.I.G.と呼ばれる実際の災害現場で救助活動にあたる警察官が教官となって訓練を行う出張授業が、小学校高学年の防災訓練に活かせるのではないかと いう点について議題に上がりました。 これは杉並区の地図を用いて、災害時にどこが危険になるか、どこに避難すべきかなどをグループで検討することで様々な避難場所などについて学ぶことができるとのことです。 | |
| 【協議事項】 | |
| 次回の会議日程 | |
| 日時 | 令和7年11月15日(土)13:30～ |
| 会場 | 浜田山小学校 校長室 |